

令和 8 年度受講案内

リスクマネジメント研修【実践編】

～リスクに強い職場づくりのポイント～

1 研修の目的

リスクマネジメントの中核を担うリスクマネジメント担当者として求められる知識や活動、留意すべきポイントについて理解し、事故の要因分析と対策立案の手法等について実践を交えて学びます。

2 主 催(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団

3 研修会場

岩手県高校教育会館 大ホール (盛岡市志家町 11-13 TEL019-624-0863)

4 開催期日等

開催期日	受講対象者	定 員	申込期限
令和 8 年 9 月 10 日(木)	福祉施設、老人保健施設、 保育所等の管理職又はリスク マネジメント担当 2 年以上の 職員又は本研修【基礎編】を 昨年度までに受講した者	60 名	令和 8 年 7 月 31 日(金) 17:00 まで

※1 申込多数(原則、申込順)の場合、期限前に締め切ることがありますので、ご了承ください。

5 研修内容(別紙プログラム参照)

【講義】福祉施設におけるリスクマネジメントの取組

【講義】事故原因の分析と対応策の検討

【講義】事故原因の分析と対応策の検討

【講義】事故発生時におけるご家族等への対応

【講義・演習】福祉施設におけるリスクマネジメントのポイント(安全文化の醸成、心理的安全性等)

6 受講料

5,900円(税別 5,364 円 消費税(10%) 536 円)

7 受講申込方法

(1) 研修管理システムに、各事業所に発行されている ID ・パスワードでログインし、研修の申込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。事業所登録が未登録の場合は、当法人の HP から登録の手続きを行ってから、お申し込みください。(ID が発行(土日、祝日を除く)されるまでに、1週間程度かかる場合がありますので、ご了承ください。)

(2) 登録いただいた個人情報は、本研修の運営及び統計資料の作成に限って使用いたします。

(3) 上記以外の目的で本人の了承なく、個人情報を第三者に開示することはありません。

8 受講決定について

(1) 受講が決まった方には、研修管理システムで受講決定通知書及び関係書類をお送りします。

(2) 8 月 12 日(水)までに受講決定通知書が届かない場合は、お手数ですが下記担当までお問い合わせ願います。

9 修了証の発行(研修管理システムからダウンロード)

研修の全プログラムを受講した方には、研修終了後に修了証を発行します。(遅刻、途中退席の場合は、発行できませんのでご了承ください。)

10 その他

- (1) 今年度本研修【基礎編】の受講案内の際にご案内しておりますが、今年度本研修【基礎編】を受講された方については、対象外とさせていただきますのでご了承ください。
- (2) 主催者側の判断により、日程の延期もしくは中止となる場合があります。
- (3) 前後左右でグループワークを行いますので、席は2人掛けになります。
- (4) 受講者の新型コロナウイルス等への感染リスクを考慮し、以下についてご協力をお願いします。
 - ア. 受講日1週間前から検温等の健康観察を行うようご協力をお願いします。当日受付時に1週間の健康状態の確認と検温を行います。発熱(37.5℃以上)、咳、全身痛などの症状がある場合は、受講を見合わせていただきます。
 - イ. 体調に不安がある場合は、受講者に無理をさせないよう配慮をお願いします。
 - ウ. 研修中のマスクの着用及び手洗い、手指消毒など感染症対策に御協力をお願いします。(入口に消毒液を設置します。)
- (5) 受講決定後の受講者の変更は、同じ事業所内に限り可能です(同一法人内での変更は、原則できません)。変更の際には、必ず御連絡ください。なお、当日の変更については、受講は可能ですが、修了証の名前の変更はできませんので、ご了承ください。

11 お問い合わせ

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 人財マネジメント課(担当:島 ゆり子・高橋 俊英)
〒020-0114 盛岡市高松三丁目7番 33 号 TEL019-662-1548

ポイント💡【基礎編】と【実践編】の違い💡

【基礎編】	【実践編】(R7実施内容)
・リスクマネジメントについての基礎知識 ・法的責任の考え方 ・事故報告書の書き方 ・要因分析(SHEL 分析等)、対策立案についての知識の習得 ・事故予防・発生時対応のポイント ※基礎編は、初任者から、再度基本を学びたい管理職まで、幅広く受講可能です。 ※今年度、【基礎編】を受講した方は、【実践編】は受講対象外となります。	・リスクマネジャーの役割 ・事故やヒヤリハットの要因分析(SHEL 分析、RCA 分析等)や対策立案の進め方(分析方法については、基礎編程度の知識が必要) ・事故発生時におけるご家族等への対応のポイント ・安全文化の醸成、心理的安全性等 ※事業所においてリスクマネジメントの取り組みを牽引する立場の方は、是非ご参加ください。なお、実践編は、基礎編程度の知識が必須となります。



♪受講者様の声 (R7アンケートより抜粋) ♪

★日頃からインシデント、アクシデントと向き合いながら支援しており、とても勉強になった。自分とは職種の方の話を聞くことができ、参考になることが多かった。

★SHELの大切さや、ご家族対応について、とても分かりやすかった。

★家族対応の資料があって、参考になった。

別紙

リスクマネジメント研修【実践編】～リスクに強い職場づくりのポイント～ プログラム(9月10日(木))
(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

時間	研修科目予定	主な内容	講師名等
9:30～	【受 付】		
9:55～	【オリエンテーション／開講】		
10:00～11:00 (60分)	【講 義】 福祉施設におけるリスクマネジメントの取組	職場のリスクマネジメント担当者として求められる基本的な知識や活動等を理解する	MS&AD インターリスク総研(株) シニアテクニカル アドバイザー 志賀 洋祐
11:00～12:00 (60分)	【講 義】 事故原因の分析と対応策の検討	事故やヒヤリ・ハットの要因分析と対策立案の進め方について、学ぶ	
12:00～13:00	昼 休 憩		
13:00～14:30 (90分)	【演 習】 事故原因の分析と対応策の検討	事故やヒヤリ・ハットの要因分析と対策立案について、演習を通して学ぶ	
14:30～15:15 (45分)	【講 義】 事故発生時におけるご家族等への対応	事故発生時におけるご家族等への対応について留意すべきポイントを理解する	
15:15～16:00 (45分)	【講 義・演 習】 福祉施設におけるリスクマネジメントのポイント（安全文化の醸成、心理的安全性等）	職場のリスクマネジメントを円滑に行うために配慮すべき事項を理解する	
16:00～	【閉講／アンケート記入】		

※ 講師との調整、事情の変化等によりプログラムを変更する場合があります。

【講師プロフィール】

○ 志賀 洋祐(しが ようすけ) 社会福祉士
MS&ADインターリスク総研株式会社 BCM 第二グループ医療福祉チーム シニアテクニカルアドバイザー
大学卒業後、都内の社会福祉事業所に約10年勤務、2018年より現職。
福祉／医療分野におけるリスクコンサルティングを専門領域とし、官公庁の調査研究事業を中心に福祉事業所・医療機関・自治体・関連団体等を対象としたセミナー・コンサルティング業務に多数従事。

【会 場】

岩手県高校教育会館 大ホール (盛岡市志家町11-13 TEL019-624-0863)

※アクセスについては、HP(i-kokokaikan.jp)をご覧ください。

(留意事項)

- 会場には駐車場はありませんので、近隣の駐車場(志家駐車場等)をご利用ください。
(会場内の駐車場には、駐車できませんので、ご了承ください。)
- 会場の空調設備につきましては微調整が難しいため、体温調整が可能な服装でお越しください。
- 感染症対策にご協力をお願いします。詳しくは、受講案内をご確認ください。
- 会場内での飲食は可となっておりますので、昼食を持参いただいても構いません。近くにコンビニエンスストア等がございますが、食事処がございませんので、ご了承ください。
- 受動喫煙防止のため、会場の喫煙場所は使用禁止とさせていただいておりますので、ご了承ください。